

5月17日(土)

第1会場(大ホール)

特別講演 9:00~10:00

司会：佐藤エキ子 一般財団法人 大原綜合病院 看護人材開発部長・特任副院長

地域包括ケアの時代にわれわれが考えなければならないことは何か

講師：井部 俊子 聖路加国際大学

理事会企画教育講演3 10:00~11:00

司会：本間 之夫 東京大学医学部泌尿器科学教室

難しくない神経因性膀胱の話：病態・診断・治療

講師：後藤 百万 名古屋大学大学院医学系研究科泌尿器科学

ランチョンセミナー6 12:10~13:10

座長：溝上 祐子 公益社団法人 日本看護協会 看護研修学校 認定看護師教育課程

ストーマケア革命！製品イノベーションとQOLの向上

ービジョンを明確に具体的に行動するのは他の誰でもなくあなたー

演者：杉本はるみ 国立大学法人 愛媛大学医学部附属病院看護部 皮膚・排泄ケア認定看護師

共催：コロプラスト株式会社

会員総会 13:20~14:20

シンポジウム2 14:20~15:50

座長：貝谷 敏子 札幌市立大学看護学部 成人看護学領域

塚田 邦夫 高岡駅南クリニック

病院・在宅・関連施設で取り組むチーム医療

～それぞれの機能を活かすために大切なこと～

訪問診療所を運営する立場から考えた病院、在宅間の連携における問題点

シンポジスト：高野 友則 医療法人社団慈悠会坂戸訪問診療所

皮膚・排泄ケア認定看護師が管理職となることで提供できるシームレスなチーム医療

シンポジスト：近藤 貴代 愛知県厚生連知多厚生病院 看護部

理学療法士の視点で考えたシームレスなチーム医療の実際

シンポジスト：岡持 利巨 真正会霞ヶ関南病院 運営企画推進部

大学病院と訪問診療所で医療提供する立場からみた現状と課題

シンポジスト：栗原 健 埼玉医科大学 形成外科

教育講演3 16:00~16:30

司会：西村かおる NPO法人日本コンチネンス協会

どうすれば皮膚科医と仲良く診療ができるのか？

講師：安部 正敏 医療法人社団廣仁会 札幌皮膚科クリニック、褥瘡・創傷治癒研究所

表彰式・閉会挨拶 16:30~17:00

第2会場(小ホール)

理事会企画2 認定看護師委員会企画 10:00~12:00

総合司会：溝上 祐子 公益社団法人 日本看護協会 看護研修学校 認定看護師教育課程

セッション1 特定行為に係る看護師の研修制度創設に向けて

制度創設に向けての最新情報

講師：真田 弘美 東京大学大学院医学系研究科 健康科学・看護学専攻 老年看護学/創傷看護学分野

特定行為を活用し、拡がる創傷管理

講師：間宮 直子 大阪府済生会吹田病院 看護部

試行事業でみえた研修のエビデンス

講師：酒井 透江 金沢大学大学院医薬保健学総合研究科 保健学専攻 臨床実践看護学講座

特定能力を伸ばす新たな教育カリキュラム

講師：溝上 祐子 公益社団法人 日本看護協会 看護研修学校 認定看護師教育課程

セッション2 これからのWOCナースのネットワーク

介護職による装具交換に関するワーキンググループ 活動報告

講師：稲田 浩美 日本医科大学付属病院 看護部

47都道府県のWOCネットワーク構築

講師：丹波 光子 杏林大学医学部付属病院 看護部

ランチョンセミナー7 12:10~13:10

座長：真田 弘美 東京大学大学院医学系研究科 健康科学・看護学専攻 老年看護学/創傷看護学分野

増加しつつある症例「スキンテア」を学ぶ～その予防と治療の最前線～

がん治療期から終末期に至る患者のスキンテア予防・治療

演者：祖父江正代 愛知厚生連 江南厚生病院 看護管理室 がん看護専門看護師 皮膚・排泄ケア認定看護師

How to ～加齢（皮膚の脆弱化）によるスキンテア予防・治療～

演者：加瀬 昌子 総合病院 国保旭中央病院 皮膚・排泄ケア認定看護師

共催：スミス・アンド・ネフュー ウンド マネジメント株式会社

一般演題（口演）9 創傷管理：がん患者 14:30～15:30

座長：祖父江正代

O-41 演題取り下げ

O-42 頸部がん性創傷、咽頭皮膚瘻をもつ終末期患者のパウチングを用いた経口摂取に向けての一事例

杉本はるみ 国立大学法人愛媛大学医学部附属病院 看護部

O-43 がん自壊創ケアに対するスタッフのイノベーション

小林 智美 駿河台日本大学病院 看護部

O-44 慢性移植片対宿主病（Graft Versus Host Disease :GVHD）

患者のスキンケアの介入

久保美千代 愛媛県立中央病院

O-45 顔面・頸部のがん創傷に対してシリコンゲルドレッシングを使用した2症例

池戸 美奈 独立行政法人国立病院機構 豊橋医療センター

一般演題（口演）10 創傷管理：困難事例 15:30～16:30

座長：松岡 美木

O-46 ストーマ閉鎖術後に陰圧閉鎖療法を行い早期治癒が可能であった1例

篠原 理佐 独立行政法人国立病院機構 愛媛医療センター

O-47 広範な皮膚欠損を来した壊死性筋膜炎に対する創傷管理の経験

田中 倫代 労働者健康福祉機構 青森労災病院 看護部

O-48 壊死性筋膜炎による腋窩部の創管理 ～V.A.C療法にメピテル®ワンを併用した経験

藤重 淳子 下関市立市民病院 看護部

O-49 肝拡大左葉切除膵頭十二指腸切除後の膵液瘻により皮膚障害を生じた患者へのケア

六角 絵美 東北大学病院

O-50 環状皮膚縫合法による人工肛門閉鎖術創におけるケアの考察

笠原みすず 市立長浜病院

第3会場（国際会議室）

一般演題（口演）11 多職種連携Ⅰ 10:00～11:00

座長：宇野 光子

O-51 腹圧性尿失禁の予防に関する一考察 — 妊娠分娩との関連から —

高橋 千景 医療社会法人 母恋 天使病院

O-52 オムツ供給システムの導入とその有効性について

西村 紀子 彦根市立病院 看護部

O-53 皮膚・排泄ケア認定看護師の在宅訪問が必要とされる現場ニーズ

北川 智美 彦根市立病院 看護部

O-54 介護サービス担当者を対象としたストーマ装具交換勉強会の取り組み

山坂 友美 独立行政法人国立病院機構相模原病院 看護部

O-55 地域に向けたストーマケアセミナーの結果と今後の課題

大音 博美 長浜赤十字病院

一般演題（口演）12 多職種連携Ⅱ 11:00~12:00

座長：菅井亜由美

- O-56 NSTとの協働による胃瘻管理への取り組み
梅本 貴子 鶴岡市立荘内病院
- O-57 心臓血管外科手術部位感染対策のIPWでの皮膚・排泄ケア認定看護師としての関わり
田和勢津子 医療法人徳洲会病院 宇治徳洲会病院
- O-58 エルロチニブ導入時から継続的なチームアプローチによるスキンケアの効果
松本 恵 国家公務員共済組合連合会 熊本中央病院 看護部
- O-59 外力調整が困難な右肘部褥瘡患者へのポジショニング
—理学療法士との協働によって得られた効果—
山口 亜衣 埼玉医科大学病院
- O-60 在宅チーム医療における創傷管理を可能にする医師の役割について
切手 俊弘 寺岡整形外科病院

ランチョンセミナー8 12:10~13:10

座長：須釜 淳子 金沢大学医薬保健研究域附属健康増進科学センター

考えよう！シームレスケアの構築にWOCの私達ができること～褥瘡の事例を通じて～

演者：高橋麻由美 医療法人社団博栄会 赤羽中央総合病院 師長 皮膚・排泄ケア認定看護師

共催：コンパテック ジャパン株式会社

一般演題（口演）13 ストーマケア：局所管理 14:30~15:30

座長：山本由利子

- O-61 レックリングハウゼン病がある患者のストーマケアの一例
持田智江美 川口市立医療センター 看護部
- O-62 ストーマが陥没したが協働して管理したことで問題解決した1事例
伊藤 奈央 熊本赤十字病院
- O-63 ストーマ周囲壊疽性膿皮症に対する外科的治療
～植皮術後の陰圧閉鎖療法を用いたストーマ管理の経験
石川 耕資 市立函館病院 形成外科 / 北海道大学医学部 形成外科
- O-64 術後に創トラブルを起こした児のストーマ管理の報告
中野 早苗 鶴岡市立荘内病院
- O-65 あらゆる管理困難な条件の瘻孔に対応する装具装着の工夫
～用手形成皮膚保護剤の特性を生かして～
市川美代子 名鉄病院

一般演題（口演）14 ストーマケア：セルフケア支援 15:30~16:30

座長：工藤 礼子

- O-66 ストーマ造設患者における入院期間中のストーマケア自立に関連する要因の検討
宮崎 梓 国立がん研究センター東病院 看護部
- O-67 自尊心の高い高齢患者のストーマセルフケア習得への看護
～身体と心理の自覚に差異のある高齢患者への関わり～
川崎 沙枝 江戸川病院
- O-68 演題取り下げ

- O-69 終末期のストーマケア指導において患者・家族の協力が得られなかった一症例
檜山由起子 社会医療法人社団三思会 東名厚木病院
- O-70 ストーマケアにおける洗浄剤の検討
一薬用石鹼を使用し皮膚障害をきたした1事例を経験して一
林 恵里 地方独立行政法人 三重県立総合医療センター

第4会場(401+402)

一般演題(口演) 15 基礎研究 I 10:00~11:00

座長: 須釜 淳子

- O-71 携帯型皮膚水分計の信頼性と妥当性の検討(第1報)
竹原 君江 東京大学大学院医学系研究科 健康科学・看護学専攻 看護管理学分野
- O-72 携帯型皮膚水分計の反応性評価と測定前処置の検討(第2報)
飯坂 真司 東京大学大学院医学系研究科 老年看護学/創傷看護学分野
- O-73 細菌カウンタを用いた細菌数と褥瘡ケア評価の試み:パイロットスタディ
飯坂 真司 東京大学大学院医学系研究科 老年看護学/創傷看護学分野
- O-74 抗菌性ハイドロコロイド創傷被覆材によるラット足底皮膚欠損モデルでの疼痛軽減効果の検討
中井 國博 福井大学医学部附属病院 形成外科
- O-75 皮膚の湿潤状態における圧迫がスキンケア用品の浸軟予防に対する撥水効果へ与える影響
野里 同 岩手医科大学附属病院

一般演題(口演) 16 基礎研究 II 11:00~12:00

座長: 武田 利明

- O-76 肥満皮膚における皮膚の機械的脆弱性に対する遺伝子多型の関与
一真皮コラーゲン密度とHeme oxygenase-1遺伝子GT反復配列の解析一
伊吹 愛 東京大学大学院医学系研究科 老年看護学/創傷看護学
- O-77 高齢者施設入所中の高齢者における下肢浮腫の評価条件の検討
一3事例における下肢周径の日内変動一
佐藤 文 金沢大学大学院医薬保健総合研究科保健学専攻看護科学領域博士後期課程
- O-78 創傷圧迫動物モデル作製のための予備的検討:皮膚切開と腹腔内プレート挿入による創傷治癒の影響
金澤 寿樹 東京大学 医学系研究科 老年看護学/創傷看護学
- O-79 サーモグラフィ画像を用いた静脈性下肢潰瘍に起因する痛みの客観的評価
後藤 大地 東京大学大学院医学系研究科健康科学・看護学専攻老年看護学/創傷看護学分野

ランチオンセミナー9 12:10~13:10

座長: 大浦 紀彦 杏林大学医学部形成外科・美容外科兼任教授

創傷治癒と栄養の基礎

演者: 市岡 滋 埼玉医科大学 形成外科

共催: アボット ジャパン株式会社

一般演題（口演）17 排泄ケア：失禁ケア 14:30~15:30

座長：積 美保子

- O-80 おむつ使用者における臀部皮膚の湿潤を減らす方法
-アコーディオン式を取り入れてみて-
鈴木喜代美 医療法人社団 浅ノ川総合病院 人工呼吸センター
- O-81 男性の解剖学的形態に着目し開発した腹側拡散抑制パッドの尿拡散の評価
藤井 香織 鳥取大学医学部附属病院 看護部
- O-82 演題取り下げ
- O-83 頸髄損傷者の排便管理を目的としたストーマ造設術への関わり
高橋知勢子 アルケア株式会社 学術部
- O-84 括約筋間切除術後に続発した排便障害に対して腹会陰式直腸切断術を施行した1例
辻仲 眞康 自治医科大学附属さいたま医療センター 一般消化器外科

一般演題（口演）18 WOCN：専門外来 15:30~16:30

座長：松原 康美

- O-85 ストーマ造設患者を対象として術前フォローアップ外来に関するアンケート調査
～皮膚・排泄ケア認定看護師による術前早期介入の有用性について～
中島 美文 国立がん研究センター東病院 看護部
- O-86 13年間の足底創傷への関わり～装具外来による多職種連携～
小澤 恵美 昭和伊南総合病院
- O-87 オストメイトへのストーマ外来における看護支援と社会資源の内容およびそれに対する満足度
植村ひろみ 神戸市立医療センター西市民病院
- O-88 再発予防フットケア外来の現状と課題
丹波 光子 杏林大学医学部付属病院
- O-89 在宅療養指導料を算定できない受診間隔でのストーマ外来利用の実態
永野みどり 東京慈恵会医科大学医学部看護学科

第5会場(403+404)

研究助成演題 11:00~12:00

座長：青木 和恵 静岡県立静岡がんセンター

親水性コーティング付女性用導尿カテーテルの間歇導尿における尿路感染症予防に関する研究

発表者：吉田美香子 東京大学 大学院医学系研究科 ライフサポート技術開発学（モルテン）寄附講座

胼胝処置は足底部の知覚を改善させるか-胼胝処置前後における知覚の比較-

発表者：丸尾 郁 神戸大学医学部附属病院看護部

ストーマ保有者の生活における困難経験とその対処方法のデータベース化

発表者：片岡ひとみ ストーマ・イメージアップ・プロジェクトチーム

看護師に対する残尿測定器を用いた排尿アセスメントに関する教育プログラム開発

発表者：田中 純子 首都大学東京健康福祉学部看護学科

ランチオンセミナー10 12:10~13:10

座長：青木 和恵 静岡県立静岡がんセンター副院長

多職種チーム医療によるスキンケア

演者：清原 祥夫 静岡県立静岡がんセンター皮膚科

共催：サンスター株式会社

理事長企画ワークショップ

WOC領域の臨床・研究のグローバル化：英語で発表してみよう！

1.シンポジウム 14:30~15:50

座長：真田 弘美 東京大学大学院医学系研究科 健康科学・看護学専攻 老年看護学/創傷看護学分野

ゼロから始めた在外研究～カタコト英語でこう対処する！

シンポジスト：安部 正敏 医療法人社団廣仁会 札幌皮膚科クリニック 褥瘡・創傷治癒研究所

英語で発表してわかった日本人の強み

シンポジスト：仲上豪二郎 東京大学大学院医学系研究科 健康科学・看護学専攻 老年看護学/創傷看護学分野

英語のニュアンスを知ったら発表は怖くない

シンポジスト：福澤利江子 東京大学大学院医学系研究科健康科学・看護学専攻家族看護学分野

2.一般演題：英語発表 15:50~16:30

座長：田村 由美 滋慶医療科学大学院大学医療管理学研究科 医療安全管理学専攻

仲上豪二郎 東京大学大学院医学系研究科 健康科学・看護学専攻 老年看護学/創傷看護学分野

Changes structure in skin and subcutaneous tissue on ultrasonography with previous episodes of cellulitis in breast cancer-related lymphedema patients

指定演者：臺 美佐子 金沢大学医薬保健研究域保健学系看護科学領域・臨床実践看護学講座

Prediction of necrotic tissue liquefaction in pressure ulcers by distribution analysis of wound surface peroxidase: a retrospective cohort study

指定演者：北村 言 東京大学大学院医学系研究科

Evaluation of Macroscopic Changes in Skin Maturation in Extremely Premature Infants

指定演者：沼田 貴子 東京都立大塚病院 皮膚・排泄ケア認定看護師

A Case of Complex Wound Treated with NPWT (Negative Pressure Wound Therapy)

指定演者：菊池 絵里 横浜南共済病院 皮膚・排泄ケア認定看護師